

箕面市障害者事業団ニュース

令和2年(2020年)1月

新年のごあいさつ

元号が「令和」になって初めての年明けとなりました。

今年は、平成2年(1990年)に当事業団が設立されてから30年の節目の年となりますが、箕面市行政をはじめ関係団体の皆様や賛助会員の皆様の温かいご理解とご協力の賜物と日々感謝しながら活動をしています(本当に、いつもありがとうございます)。

設立当時と比べ、障害者を取り巻く社会情勢や制度が目まぐるしく変化していますが、令和の時代も、「就労を通じ障害者の職業的・社会的自立の促進」の基本理念のもと、職員一同、決意も新たに活動を進めていきたいと思っております。今年も変わらぬご指導、ご助言をお願いいたします。

さて、昨年同様、障害者事業団各部署での近況についてお知らせする「ニュースレター」を作成いたしましたので、ご一読いただければ幸いです。

ホームページがリニューアルしました

一財団法人 箕面市障害者事業団
大阪府箕面市梅1丁目11番2号
Tel:072-723-1210

HOME 法人紹介 事業紹介 お知らせ 事業団日記 採用情報 サイトマップ リンク集 アクセス

障害者が働くことで、充実した生活を送ることができる社会を目指して…

「働きたいけれども、働く場が見つからない」
障害があるがゆえに、このような困難を抱えている人は、たくさんいます。

そんな中、障害者団体をはじめとする地域の皆さんの後押し、箕面市からの財政支援のもと、「一人でも多くの障害者が働くことで、より充実した生活を送ることができる社会」を目指して箕面市障害者事業団が設立されました。間もなく、設立から30年が経過しようとしています。

設立当初から取り組んでいる、障害者と共に働く実践活動に加え、企業で働く障害者の就労支援、地域の障害者施設等に対する障害者の職域を広げるための側面的な支援を展開するなど、地域で担うべき活動領域が広がっています

採用情報 事業団日記 アクセス

事業団の取り組み発信だけではなく、お役に立つ情報発信も目指します。

例えば。。。①ブログ等で情報発信、②就労支援の初回相談に連絡、③職員採用募集等
新しく生まれ変わるホームページまで、ぜひアクセスください(^_^)。

箕面市障害者事業団 令和元年(2019年)の取り組み色々

新元号「令和」スタート、消費税増税、大型台風上陸、ラグビーに沸く、そんな年の障害者事業団での出来事や取り組みを各部署から皆様へ報告させていただきます。

緑化の他に、資源ごみの回収スタート

市内公共施設57か所から排出される資源ごみ（新聞紙・雑誌・シュレッダーごみ・学校給食から出る牛乳の紙パックなど）の回収です。近年、高齢化が進む障害者職員の夏場の猛暑対策や身体的機能の低下からくる安全対策として斜面での作業を減らし自分達のペース（体力・時間）で作業ができる事業の一つとして取り組んでいます。今後は回収施設の拡大に努め、より安全で効率的な作業方法を考えながら実習生にも新たな作業体験の場として提供できるよう頑張っていきます。



啓発担当、高田さんの活動

昨年も箕面市から来られた職員の方複数名に研修をする役目を担当しました。私がパソコンをビッグスイッチひとつで操作するところは、皆さん関心があるようで、文字を一文字ずつ選んで文章を作るところは興味を持って見てもらえます。また、小学校の福祉体験授業でもパソコンを使って話をさせてもらいま

した。ヘルパーの制度を活用し一人暮らしをしていることや、ヘルパーさんが足りないことも話しました。質問コーナーで沢山の質問をされたことや、話の後に車いすの私の周りで大勢の児童の皆さんが取り囲んで話かけてくれたことがとても嬉しかったです。

最後に俳句を1句詠みます。↑↑↑

初夢や目覚めしあとの類ゆるみ

高田浩志



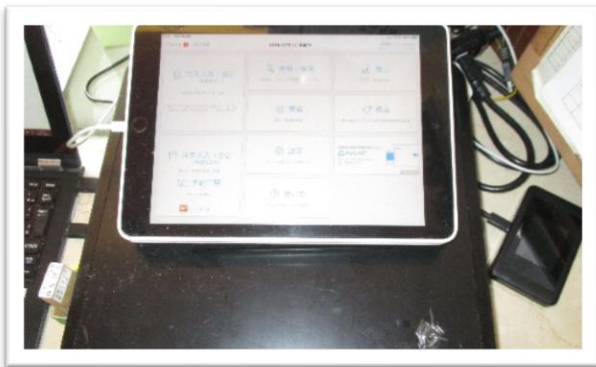
いろいろな人が見学に訪れるリサイクル部門

令和2年1月で丸28年を迎えるリサイクル事業、当初から働く4名の障害者職員にとっては毎日同じ作業の積み重ね。すごいなと素直に尊敬します。

そんな彼らが楽しみにしているのが、体験研修や見学の受け入れです。毎年4・5月は箕面市新規採用職員の清掃体験、5・6月は箕面市内小学4年生の社会見学、9・10月にはニュージーランドやメキシコからの見学、市職員の福祉体験受け入れなどがあります。多くの人に自分たちの仕事を見てもらう・体験してもらうことが、やりがいに繋がっています。2019年はこんな体験者も…⇒。



☺喫茶のお店はエアレジ導入



2019年10月1日に消費税改定がおこなわれたので、喫茶店ではメニューの価格変更をおこないました。これに併せてよりお客様に利用していただきやすい喫茶店をめざして、メニュー変更や券売機の整理もおこないました。また、ライフプラザ店では平成8年の営業開始から長年使用してきたレジスターに替えて、タブレットを利用したエアレジを導入しています。

さらに小回り利きます相談るうぷ

相談るうぷでは、障害児、者の福祉に関する相談に応じ、必要な情報提供や助言、その他障害福祉サービスの利用支援や関係機関との連絡調整を行います。特に希望する生活や思いを伺い計画作成やご自宅等へ訪問し面談(☺列ッ)をさせていただくのが主な業務です。現在は、相談支援専門員2名(1名は兼務)、2名の管理職で業務にあたっています。昨年は、少しの雨でも大丈夫なバイクが加わり大活躍しています。「ピザの配達ですか？」といわれますが(笑)今後ともよろしくお願ひします。



企業就労に向けた取り組み現場から

◆箕面市障害者雇用支援センター

企業で働くことを目指すトレーニングや準備取り組みなどを行う就労移行支援サービスと、雇用支援センターから就職した方に向けた就労定着支援サービスを行っています。

昨年4月から6名の方が新たに就職され、現在5名の方へ就労定着支援サービスを行っております。

昨年の春から新しい利用者の方がたくさん増えたこともあり、施設内外での作業活動だけでなく、会社で必要なマナーや職場での対人関係スキルなど就職に向けた様々なプログラムを展開していくことが求められています。

◆豊能北障害者就業・生活支援センター

昨年6月に、当センターの登録者が勤務している企業の人事担当者を招き、障害者雇用に関するグループディスカッションを行いました。また昨年8月には、ご本人・ご家族・学校関係者・支援機関など100名程の方に参加していただき、実際に企業で働いておられる当事者からの話や、就労に向けてのトレーニングを行う事業所の説明などを行い、働くためにはどのような準備が必要なのかを確認しました。

「働きたい」「働きたい」と希望されているご本人の思いを大切にしながら、どのようなサポートがあれば良いかを一緒に考え、今後も支援を行っていきます。



目 後書（総務）。。。✍

今年は東京五輪が開催しますね。何年も前から決まっていたのにマラソンの開催場所が急遽札幌に変更になり、現場の人たちは対応にさぞかし大変なのだろうと想像が出来ます。

そんな私たちも時代の変化に対応していかなければいけません。30年前に障害者雇用の（トップ??）ランナー（マラソンと掛けました 笑）として駆け抜けてきた事業団。令和も駆け抜けて行きます！ 真面目な事を書いたので頭パンパンな庶務係担当者より

箕面市障害者事業団 ニュース 令和2年(2020年)1月

発行：一般財団法人 箕面市障害者事業団

〒562-0015 大阪府箕面市稲一丁目11番2号 ふれあい就労支援センター4階
電話 072-723-1210 FAX 072-724-3383 Email info@minoh-loop.net